

事業番号	事務事業名	鏡野町文化・スポーツ合宿補助金	所管課名	産業観光課	令和 2 年度課長名	小椋 正己
04407	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	商工観光係	担当者・シート作成者	山田 佳佑
	施策名	25 観光の振興	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	①合宿の補助金対象認定 ②認定団体の合宿実施 ③合宿の実績検査 ④補助金の支払い	本町における文化・スポーツ合宿の誘致を推進することを目的とし開始。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 町内の合宿受入施設	ア 合宿受入宿泊施設数	箇所	見込 実績	9 9	9 9	9 9	9 9	9 9
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 合宿受入数の増加	ア 申請件数	件	目標 実績 達成率	20 22 110.0%	20 21 105.0%	20 4 20.0%	20	20 20.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 補助金交付申請書の受領から補助金交付までの一連業務	ア 啓発(プロモーション活動)	回	目標 実績 達成率	4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	4	4 100.0%
イ	イ 補助金交付金額	千円	目標 実績 達成率	1,000 1,480 148.0%	1,000 1,533 153.3%	1,000 211 21.1%	1,500	1,500 14.1%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 07		項 01		目 03		大事業 中事業					事業番号	
	一般会計		商工費		商工費		観光費		06 07 鏡野町文化・スポーツ合宿補助金						
30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比	決算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	1,527	1,955	866	1,900	1,900	-1,089	一般財源	1,480	1,533	211	1,900	1,900	-1,322		
合計	1,527	1,955	866	1,900	1,900	-1,089	合計(A)	1,480	1,533	211	1,900	1,900	-1,322		
財源名称	従事正職員人数						1	1	1	1	1				
	延べ業務事務時間						20	20	20	20	20				
	人件費計(千円)(B)						68	70	67	67	67	-3			
最終予算額		866千円		予算執行率		24.3%		トータルコスト(A+B)		1,548	1,603	278	1,967	1,967	-1,325
主な支出事業内容(予算)	補助金						866千円								
	主な支出事業内容(決算)						補助金						211千円		

事業番号	04407	事務事業名	鏡野町文化・スポーツ合宿補助金	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	-----------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
新型コロナウイルス感染症の拡大により、利用者が激減した。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
関西からの利用者が多いため、関西方面へプロモーションを行っていた。(新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度はなし)
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
旅行会社等は制度制定を歓迎しているが、宿泊施設や申請者からは申請手続きの簡素化の要望が寄せられている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	合宿地の魅力発信だけでなく、観光地としての魅力発信も行える。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町内施設の振興や地域経済の活性化に結びつく。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	町内施設利用者に対する助成であり、対象は妥当である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	周知活動が不足しており、思ったほどの成果が得られなかった。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	町内施設の利用率が低迷するなか、この事業をきっかけとして、利用率の向上を目的に今年度から実施した事業なので、廃止した場合の影響はある。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	申請内容の簡略化など、利用しやすい制度に改善する必要がある。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	申請件数はコロナ禍により減少したが、事業費の削減余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	必要最低限の人員で行っているため、削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	対象施設に限りはなく、公平である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	新型コロナウイルス感染症の拡大より、利用者が激減した。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 コロナ収束後に利用者が増加するよう、関西旅行会社等にプロモーション活動をする必要がある。																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								